

杉原ウィーク2021・第22回杉原千畝記念短歌大会作品選考結果

(学生の部)

人道大賞	平和とはパズルのようにチグハグが一瞬にして世界が変わる	永田麻奈	八百津町立八百津中学校3年
------	-----------------------------	------	---------------

(一般の部)

人道大賞	ウイグルやパレスチナにも幾百のアンネはおらむ隠れ家もなく	野上卓	東京都世田谷区
------	------------------------------	-----	---------

(小学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	ミャンマーの軍のクーデター報道を日本でぼくはすわって見てる	横道玄	光市立光井小学校5年
愛賞	体はりコロナとたたかう人たちも命のビザをわたしている	日比野陽向	八百津町立和知小学校3年
心賞	コロナでもマスクのなかはにこにこでみんなわらってみんなともだち	山田結斗	八百津町立久田見小学校1年
心賞	ぼくだんやミサイルじゃなくなかよしのオニからにげる休み時間だ	下田進之介	名古屋市立平和小学校6年
勇気賞	立ち止まり空を見上げる家族たちこれがまさしく平和なのかな	吉村海渡	八百津町立久田見小学校4年
勇気賞	動物園パンダやゾウが大きいなワニとかへびの命も大きい	平井杏樹	日向市立坪谷小学校2年
佳作	わらってるあなたのえがおがすてきだよわたしもつられてわらっちゃう	川合美遥	八百津町立和知小学校3年
佳作	そらはあおやまはきみどりきれいだなくもはしろいろくじらのかたち	林優月	八百津町立八百津小学校3年
佳作	初体験ポヨンポヨンの乳しぼり生きているって分かる温もり	佐藤珠穂	京都市立向島秀蓮小中学校6年
佳作	竹のこがつぎに行ったら竹になるあつというまにぼくのしん長おいぬいた	たけいちほたか	八百津町立久田見小学校2年
佳作	むかいかぜとりのたいぐんとんでいるまえをむいてとんでいる	大野日愛里	八百津町立久田見小学校5年
奨励賞	すきないろすきなべんきょうすきなことひとりひとりでちがっていいよ	大野碧馬	八百津町立久田見小学校2年
奨励賞	裏山へ脱皮を終えて去ってゆく成長したよとへびのぬけがら	八代幸司	ワシントン日本語学校6年
奨励賞	あの星はじっくりぼくは見れるけどみえない人もいるんだよ	石原龍太郎	鏡野町立奥津小学校6年
奨励賞	若者の生命(いのち)をうばうクーデター輝く国をつくるはずなし	細江百合	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	ともだちとしゃべってわらうそれだけですくわれることたくさんあるよ	辻梨央	八百津町立久田見小学校6年
奨励賞	今はまだ動かずじっと待っていていつかみんなと笑いたいから	柘植歩真	八百津町立潮見小学校6年
奨励賞	いのちはね大事なんだよ動物もだきしめるとねふわふわしたよ	岩川瑠那	郡上市立大和南小学校3年
奨励賞	そるとくんおじいちゃんなっちゃったお父さんだいすきほえるほえる	山田善之	八百津町立八百津小学校3年
奨励賞	てつぼうであしかけこうてんできたときみんなの声だすごいすごい	にわしゅうご	八百津町立八百津小学校3年
奨励賞	フォローにスポットライトは当たらないそれでも今も支え続ける	飯田峻平	八百津町立八百津小学校6年

(中学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	音楽に乗せてリズム刻むのも生きてる時しかできない事	武内彩瑛	学校法人桐朋学園 桐朋女子中学校2年
愛賞	踏みしめる青々とした草原に百万とある重い魂	菅沼俊亮	学校法人成城学校 成城中学校2年
心賞	目の前にどンドン炎がせまってるいつまでたっても鳥籠の中	尾方咲星	羽島市立竹鼻中学校2年
心賞	アンパンマン君がもしも人ならば僕もできれば彼になりたい	橋本航	学校法人成城学校 成城中学校2年
勇気賞	人生でつまづいた時考えよう丘の上から町を眺めて	野田陸斗	八百津町立八百津中学校3年
勇気賞	たくさんの優しい心があるのならそのたくさんに私もまざる	若松奈央	学校法人椋山女学園 椋山女学園中学校2年
佳作	救いたい世界でみられる不平等なかなかなおらぬおでこのにきび	行方翼英	学校法人成城学校 成城中学校2年
佳作	君の顔マスクで見えず悲しいが君が笑えばボクもうれしい	原花梨	学校法人椋山女学園 椋山女学園中学校2年
佳作	ちょうむすびどや顔みせる妹のちょうはほどけてとんでいきそう	佐々木駿	学校法人成城学校 成城中学校2年
佳作	「大丈夫」ふとかけられたその言葉心の中の花が開いた	細江音寧	川辺町立川辺中学校3年
佳作	はいちーず自動シャッター鳴る音は今日も静かな原爆ドーム	上園未来	羽島市立竹鼻中学校2年
奨励賞	百五歳今はここにはいないけど心で感じる祖母の温もり	加々美咲	学校法人桐朋学園 桐朋女子中学校2年
奨励賞	並ぶばら風にたなびくその姿一つ残らず皆棘を持つ	羽馬磨洋	学校法人成城学校 成城中学校2年
奨励賞	平和とは数え切れない幸せと数え切れない失敗がある	古川敬太	羽島市立竹鼻中学校2年
奨励賞	楽しいな学校へ行こうと戸を開けたらピカドン顔に一瞬で落ちた	山本萌栞	学校法人桐朋学園 桐朋女子中学校2年
奨励賞	しろいはとぽっぽぽぽぽぽぽぽへいわをねがうあすへのたましい	伊藤佳蓮	学校法人椋山女学園 椋山女学園中学校2年
奨励賞	月の下にぎる母の手つめたくて早く帰るとそっと手をひく	津賀梨緒名	学校法人椋山女学園 椋山女学園中学校2年
奨励賞	眠る犬音立て飛ぶ蚊働く人命の軽重そんなものない	吉田桜子	八百津町立八百津中学校3年
奨励賞	人間は自分の事が一番で大事なことすら忘れるんだろ	山崎日向	大阪市立天満中学校2年
奨励賞	あおむしが菜花をムシャムシャ食べつくし空へとびたて命のバトン	後藤綸	八百津町立八百津中学校1年
奨励賞	世界ではあたりまえなどないのですあたりまえってなんだろうね	村本瑛太	静岡市立豊田中学校3年

(高校生・大学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	幸せと辛さは紙一重ほらいまもしゃぼん玉がひとつ弾ける	中村早希	愛知県立杏和高等学校2年
心賞	使命だと防護服着てリスク負い身を削る母今日も闘う	稲葉漣音	愛知県立杏和高等学校1年
心賞	指一本でいのちをも消すこのスマホビルの隘路にうつむく朝顔	山本結貴	愛知県立幸田高等学校2年
勇気賞	散ればもう二度ともどらぬ木蓮の花びらのよう生きているとは	尾内甲太郎	放送大学2年
勇気賞	ポケットにうっかり入れてたチョコとけて気づいた私のいのちの温(ぬく)み	高橋花歩	宮城県宮城第一高等学校3年
佳作	親指だけで人を殺してしまう時代「送信」の前に立ち止まって	福崎真優	愛知県立杏和高等学校1年
佳作	私が幸せかみしめる今どこかでぐうっと腹の音が聞こえた	花木英輔	愛知県立杏和高等学校1年
佳作	今日もまた朝ご飯を食べ登校するさあ月曜日かかってこい	伊藤綾花	愛知県立瑞陵高等学校1年
佳作	春が来て軒下に敷く新聞紙つばめの巣立ちそっと見守る	辻はるか	中京大学2年
佳作	軍服で胸張る曾祖の仏壇に背を向けかじる真っ赤なすいか	難波晴菜	愛知県立幸田高等学校2年
奨励賞	「be born(ビーボーン)」?生まれさせられセール中狭きケージの子犬(きみ)の行方は	正岡桃奈	国立愛媛大学附属高等学校3年
奨励賞	雫乗るあじさいの横の帰り道一つの傘と濡れる左肩	後藤菜々美	愛知県立一宮商業高等学校3年
奨励賞	私が「つまらない」といった日誰かが生きたいと願った日	柴田美菜	愛知県立杏和高等学校2年
奨励賞	誰かの生きる意味になりたいと笑う彼女の背には羽	尾崎日菜	愛知県立杏和高等学校3年
奨励賞	死にたいの眩きにつく「いいね」見て詰めてた息をそっと吐き出す	金澤綾音	宮城県宮城第一高等学校3年
奨励賞	殺虫剤撒いて鳴り止む蠅の声戦勝国のさびしさ満ちる	田口陽香留	青山学院大学3年
奨励賞	空の下誰かが泣いて誰かが笑う今日の空の色は何色	大野さくら	愛知県立瑞陵高等学校1年
奨励賞	いつも見るあの子の笑顔本当に心の中も笑顔なのかな	入江亜花梨	愛知県立杏和高等学校2年
奨励賞	買ったてのまだ温かいパンを抱くどこかで誰かがいま生まれてる	大矢真里	青山学院大学2年
奨励賞	愛犬が年を重ねて生きているゆっくり流れる時間は尊い	岩田暖望	愛知県立杏和高等学校1年

※高校生・大学生の部 愛賞 2名のうち1名については、公表前に既存の作品との著しい類似が確認されたため賞を取り消しました。

(一般の部)

	句	氏名	住所
愛賞	届かないワクチンよりも目の前の命救わん防護服着る	高橋典子	東京都武蔵野市
愛賞	幼き日の母にハモニカ吹きくれし伯父はビルマに飢ゑて逝きたり	水谷広海	岐阜県可児市
心賞	ハーモンタッシェン焼きながら思う便槽に隠れ生き延びた少年のこと	ジャッシーいく子	栃木県鹿沼市
心賞	ていねいに名簿をめくる虫干しの係の人の白い手袋	西林美沙子	東京都武蔵野市
勇気賞	戦争を生き抜いた者の遺伝子を受け継いでいると気付きたじろぐ	上田結以	大阪府太子町
勇気賞	“平和とは通年の季語”骨太に光る一行残して兜太	榎並千鶴子	岐阜県岐阜市
佳作	赤紙が来たる夕べの送別にハモニカ吹いた従兄忘れず	杉柳一五	新潟県新潟市
佳作	忘れまじ町燃えつくす火の中を吾を抱き駆けし裸足の母を	打浪紘一	大阪府高槻市
佳作	戦争を知らない僕らは板チョコの大きいほうを差し出せるんだ	芍薬	千葉県千葉市
佳作	絶対に負けてはならぬ戦いがスタジアムの中にだけある国	高橋泰源	埼玉県川口市
佳作	米軍機の低空飛行今日もまたとぎれとぎれの友との電話	比嘉道子	沖縄県北中城村
奨励賞	争いは見ざる聞かざる言わざると九十の母猿になりきる	木内美由紀	兵庫県川西市
奨励賞	コロナ禍や国境知らず燕来る千畝の心いかに生かすか	岸上誠子	愛知県名古屋市
奨励賞	手を振れば手をふりながら曲り行き終(つい)となりたる姉とのわかれ	白木キクヘ	岐阜県八百津町
奨励賞	穿く靴が足に馴染みてくるやうにあなたの良さがいつばい分る	後藤進	岐阜県岐阜市
奨励賞	緬甸(めんでん)のニュース聞いている古老らの眼に宿りたる重き時かな	野中泰佑	高知県須崎市
奨励賞	袋詰めされてのせられ船は着く蓮池さんの拉致語るこえ	岸和夫	群馬県榛東村
奨励賞	処理水の海洋放出苦しめしか若き漁師が命絶ちたり	今野金哉	福島県福島市
奨励賞	あと三日遅かったなら特攻で散らずに済んだと叔母が伝える	長瀬正伸	岐阜県川辺町
奨励賞	八百津にて千畝の功績身に沁みて何となくだが隣の草引く	木村千恵	岐阜県関市
奨励賞	亡き父のダモイの話思い出し地球を過ぎるはやぶさ送る	園部淳	愛媛県松山市

(学校賞)

学校賞	愛知県立杏和高等学校
奨励賞	学校法人相山女学園 相山女学園中学校
奨励賞	八百津町立久田見小学校

(八百津町内学校優秀賞)

	句	氏名	住所
八百津小学校	家族が泣いてる時は死んだ人も泣いてるだから泣かないのが人をすくう	佐藤結愛	八百津町立八百津小学校5年
錦津小学校	戦争を知らないけれど分かってるいけない事だと分かってる	小島衣都	八百津町立錦津小学校4年
和知小学校	ひとりよりみんながいると楽しいよけんかするけど大事な仲間	川合蒼介	八百津町立和知小学校5年
久田見小学校	ルメちゃんいつもひらひらおよいでたでもさみしいよ水そうの中	井戸秋菜	八百津町立久田見小学校3年
潮見小学校	ワラビとり手伝ってくれてうれしいな心やさしい友といっしょに	大澤晴陽	八百津町立潮見小学校4年
八百津東部中学校	火が燃える暗い世界から抜けだして明るい世界を鳩が飛び交う	林優海	八百津町立八百津東部中学校3年
八百津中学校	言葉とは時には人を傷つけるしかし時にはうれしくもなる	後藤悠真	八百津町立八百津中学校3年
	ごはんまえ机の上にとんかつがしっかりと言おういただきますと	山田美侑璃	八百津町立八百津中学校2年
八百津高等学校	雨がやみ大きな雲に光さしそして私は光をつかむ	可児穂波	岐阜県立八百津高等学校3年